

# チェルノブイリ通信

2014年3月20日

No.95

■発行 NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク  
〒811-3102 福岡県古賀市駅東2-6-26バステル館203号  
TEL/FAX 092-944-3841 Email jimur@cher9.to  
ホームページ <http://www.cher9.to/>  
■募金口座 郵便振替口座 01770-1-65328  
楽天銀行 ジャズ支店(支店番号201)(普)7017104



チェルノブイリ医療支援ネットワークは、チェルノブイリ原発事故で被災した人々のために、  
現地から求められる医療支援を行います。  
この活動を通して、日本とベラルーシの人々の心と心のつながりを深めます。



2007年に日本医科大学で甲状腺の内視鏡手術を受けたアリョーシャさん(中央)との再会  
昨年秋に結婚され、お腹には赤ちゃんが。おめでとうございます！

## 特集：ベラルーシ訪問帰国報告(2)

現地医師らの熱意によって  
次へと進む医療支援

医療支援の歴史をふり返る  
～社会貢献者表彰受賞を記念して～

2014年度通常総会報告

事務局日誌より主な活動報告

事務局からのお知らせ  
～商品価格の改定とイベント紹介～

募金者のお名前とメッセージ

● 特集 ● ベラルーシ訪問帰国報告(2)

# 現地医師らの熱意によって次へと進む医療支援



⑤、⑥ 外務省ODAによってプレスト州立内分診療所へ新たに導入された医療機器

①、②プレスト州立病院での甲状腺内視鏡手術。今回の手術では現地で開発された器具が使われた  
 ③2007年に日本医科大学で甲状腺の内視鏡手術を受けたアリョーシャさん。傷痕のない首元を見せてくれた。④清水先生より共同論文を手渡され、説明を受ける医学再教育アカデミーのデミチク所長

前号に続き、昨年秋のベラルーシ訪問について報告します。9月30日から10月5日までの後半部では、清水一雄先生の他、日本医科大学の方々と合流し、ミンスク州とプレスト州に滞在しました。

## 草の根の活動から、アカデミー名誉教授の称号授与へ

後半部のメンバーは日本医科大学

学より清水先生、五十嵐健人先生、長岡竜太先生、太田恵介先生、廣田明子さんの5名に、前半部から参加の城景子さん(会員)、山田英雄さん(医療通訳)、チェルノブイリ医療支援ネットワーク(CMN)スタッフの河上、川原を加えた計9名でした。

ミンスク州ではベラルーシ医学再教育アカデミーを訪問し、デミチク所長、ラリサ教授と再会しました。ここでは清水先生より、これまでベラルーシで行われた甲状腺内視鏡手術に関する論文が提出されました。今秋のベラルーシ訪問時には、清水先生に対する医学再教育アカデミー名誉教授

の授与式が執り行われる予定です。その後、ミンスク州内にある腫瘍登録センターを見学してからプレスト州へ向かいました。

## 外務省ODAによってハード面がより充実に

97年の甲状腺がん検診プロジェクト開始当初からのパートナーであるプレスト州立内分診療所ですが、この度、外務省ODA「草の根・人間の安全保障無償資金協力」より約812万円分の供与がありました。この支援により医療設備の充実が図られ、検査室の新設や甲状腺ホルモン測定器、最新型エコーの導入などが進められました。

以前甲状腺のホルモン検査は、ミンスク州にて一人あたり5〜8



手術を見学するニングラード医科大学の教授たち(上)



術中、術後の出血量を測定。切開手術の場合バセドウ病は手術時の出血量が多くなることもある(下)

### 現地で開発された器具を用いての内視鏡手術

また今回の訪問に合わせて、ブレスト州ピンスク地区よりアリョーシャさん(写真③説明文参照)が駆けつけてくださいました。2013年9月に結婚され、10月現在は妊娠5ヶ月とのこと。ご家族が末永く幸せであることを願ってやみません。

また今回の訪問に合わせて、ブレスト州ピンスク地区よりアリョーシャさん(写真③説明文参照)が駆けつけてくださいました。2013年9月に結婚され、10月現在は妊娠5ヶ月とのこと。ご家族が末永く幸せであることを願ってやみません。

ドルをかけて行われていました。しかし今回の支援によるハード面の整備によって、CMNとの検診活動で培ったエコー検査や穿刺吸引技術と、ホルモン検査とを一貫して行うことが可能となり、甲状腺がんの早期診断がよりスムーズに行えるようになりました。

翌日はブレスト州立病院にて甲状腺内視鏡手術が行われました。現地で甲状腺内視鏡手術に取り組みイーゴル医師らが、独自の手術器具を開発して症例数を増やしていることはこれまでも紹介してきました。今回の手術では、この現地で開発された器具を用いて手術が行われました。研究熱心なイーゴル医師らは、新たな器具の開発にも取り組んでいるとのことでした。

今回手術を受けた患者さんは34歳の女性。これまでベラルーシにおいて清水先生が執刀された内視鏡手術はすべて良性腫瘍の患者さんでしたが、今回は初めてバセドウ病(※甲状腺ホルモンが過剰に分泌される病気。発汗、動悸や息切れ、疲れやすくなるなどの症状がある)の患者さんでした。手術は約2時間半を要しましたが、無事に終了しました。

また今回は、ロシアのニングラード医科大学の教授3名より手術を見学し

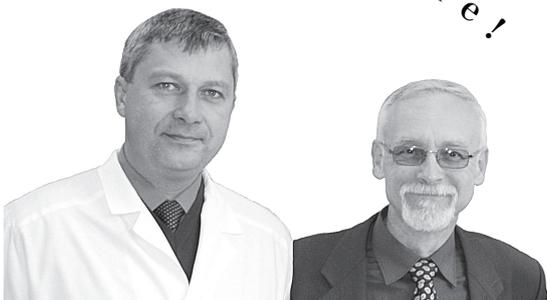
たいと申し出がありました。術後はイーゴル医師らが開発した手術器具の説明に対して熱心に耳を傾けたり、清水先生へ質問をしたりと、関心の高さがうかがえました。

### ベラルーシで培われた技術と経験を福島へ

東日本大震災からまもなく3年目を迎えます。原発事故の影響で、今後どういった問題が出てくるのか、まだわかりません。しかしこれまでの活動によってベラルーシの医師が培ってきた技術や経験を、何らかの形で今後の被災者支援に生かすことができるのではないかと考えています。

その一環として3月初めに、活動当初からの現地パートナーであるブレスト州立内分泌診療所のアルツール医師(下写真左)、ウラジミール医師(同右)の2名が来日され、福島での講演会などが予定されています。詳細は次号にて報告しますのでどうぞお楽しみに。

Здравствуйте!



### アルツール先生、ウラジミール先生の来日スケジュール

- 3月1日(土) 成田到着、福島へ移動
- 3月2日(日) 福島での講演会、専門家との会議など
- 3月3日(月) 獨協医科大学訪問、病院見学など
- 3月4日(火) 東京へ移動、関係機関訪問など
- 3月5日(水) 福岡へ移動、関係機関訪問など
- 3月6日(木) 福岡での講演会
- 3月7日(金) 成田へ移動
- 3月8日(土) 成田出発



\*今回の招聘は、獨協医科大学国際協力支援センター国際疫学研究室の科学研究費補助金事業「チェルノブイリ被災地調査に基づく中・長期的原発事故後影響の予防医学的研究」(代表者:木村真三准教授)によるものです。

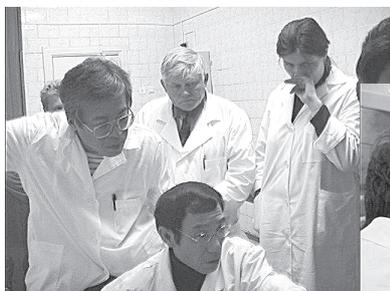
# （公財）社会貢献支援財団「社会貢献者表彰」受賞 医療支援の歴史をふり返る

この度、（公財）社会貢献支援財団より平成25年度「社会貢献者表彰」を受賞いたしました。これを記念して、1997年から現在までの医療支援の歴史をふり返りたいと思います。会員の皆さんや協力者からの支援によって、点から線へ、線から面へと広がってきたベラルーシでの医療活動の成果を実感していただけると嬉しいですね。



2013年11月、帝国ホテル東京にて表彰式典が開催され、医療通訳の山田英雄さん、CMN理事長の河上が参加し、表彰状と副賞を受け取りました。祝賀会には関東方面を中心にたくさんの方が駆けつけてくださいました。

## 第一回：サナトリウム運営から本格的な医療支援の展開へ



市民と専門家が協力し、ゼロからスタートしたベラルーシでの甲状腺がん検診プロジェクト。現地での人材育成、医療機材等の整備とともに、医療スタッフや物資の搬送ための手段としてベラルーシ赤十字へ贈呈された検診車「雪だるま号」も甲状腺がんの早期発見、治療に大きな役割を果たした。  
(左写真は1998年のストーリーン第5回検診)



チェルノブイリ原発事故の被災地で小児甲状腺がんが急増という情報が入るようになって90年代半ば。ミンスク郊外での保養事業終了に伴い、CMNの前身団体であるチェルノブイリ支援運動・九州では次なる展開へ向けての検討が重ねられていた。

「広島に甲状腺がんなどの医療支援に詳しいチームがあるらしい」

関係者からの知らせを受け、甲状腺専門医の武市宣雄先生やロシア語医療通訳の山田英雄さんらとの出会いがあり、果たしてベラルーシでの甲状腺がん検診プロジェクトはその一歩を踏み出した。目指したものは、現地の医療関係者と共同で甲状腺がんの早期発見、治療を行うシステムを構築すること。活動の拠点は汚染州でありながら、国内外からの支援が十分でなかったブレスト州。その中でも特に甲状腺がんの発症数が多かったストーリーン地区が選ばれた。

97年7月、真っ新たな状態からスタートした第1回目の検診はまさに生みの苦しみだった。

た、と当時の関係者はふり返る。空港では持参した医療器材の通関に数時間を要し、日本語とロシア語が飛び交う検診会場においても混乱極まる状況が続いた。しかしこうした苦い経験を日本、ベラルーシ双方のスタッフが共有できたことで、2回目以降、回を重ねるごとに検診はスムーズなものとなった。

ストーリーン地区では2001年までの間に計9回の検診が行われた。そのなかで日本からベラルーシへと医療技術が伝えられ、また現在まで続く信頼関係を築くことができた。活動を支える会員の方々の想い、日本の専門家のボランティア精神、そして現地関係者の向学心とのつながりによって、こうした成果が生み出されたと言える。

（次回へつづく）



初期段階での活動拠点となったストーリーン地区中央病院に寄贈されたポータブルエコー（上）プロジェクト開始当初から向学心旺盛だったアルツール医師。現在はブレスト州立内分診療所所長となる（下）

# 2014年度

## 総 会 報 告

2014年2月15日(土)、福岡市人権啓発センター研修室にて、2014年度通常総会を開催し、昨年度の事業、活動決算報告及び、今年度の事業計画、活動予算についての協議・承認が行われました。スペースの都合上、簡単な報告となっております。詳しい資料は、団体ウェブサイトにて公開しているほか、ご希望の方へはお送りいたしますので、事務局までご連絡ください。

[http://www.cher9.to/kako\\_katudo.html](http://www.cher9.to/kako_katudo.html)



### 一年間のふり振り返り、今後の展開へ向けて



2013年度の海外支援事業としては、ベラルーシ共和国へ医療検診団・調査団を派遣し、現地調査、甲状腺内視鏡手術等を実施しました。また国内では、チャリティー事業や報告会の開催、会報誌の発行等を実施し、ベラルーシやチェルノブイリの現状について情報を発信しました。



これらの事業によって、被災者の福祉の向上と、国際交流の促進に寄与できました。

2014年度も引き続き、被災地から必要とされる支援活動を展開し、被災者および被災地の現状を会員の皆さま、広く一般の方々へ伝えていけるように、スタッフ一同頑張ります。

▲ベラルーシでの甲状腺内視鏡手術(上)  
幅広い世代へチェルノブイリを伝える企画として定着しているヘアサロン・スネガビーク(下)

2013年度 活動決算書(2013年1月1日から2013年12月31日) 及び  
2014年度 活動予算書(2014年1月1日から2014年12月31日)

科目	13年度決算	14年度予算
<b>経常収益</b>		
受取会費	135,000	120,000
受取寄付金	6,469,394	6,960,000
事業収益	1,499,242	1,700,000
受取報奨金	500,000	0
受取助成金	0	850,000
その他収益	48,072	5,000
<b>経常収益計</b>	<b>8,651,708</b>	<b>9,635,000</b>
<b>経常費用</b>		
<b>事業費</b>		
(1)人件費	3,249,025	3,150,471
(2)その他経費	5,525,873	5,837,689
<b>事業費計</b>	<b>8,774,898</b>	<b>8,988,160</b>
<b>管理費</b>		
(1)人件費	45,842	37,529
(2)その他経費	170,196	188,311
<b>管理費計</b>	<b>216,038</b>	<b>225,840</b>
<b>経常費用計</b>	<b>8,990,936</b>	<b>9,214,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>-339,228</b>	<b>421,000</b>
<b>税引前当期正味財産増減額</b>	<b>-339,228</b>	<b>421,000</b>
法人税、住民税及び事業税	81,000	81,000
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>-420,228</b>	<b>340,000</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>	<b>7,850,775</b>	<b>7,430,547</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>7,430,547</b>	<b>7,770,547</b>

(単位:円)

### 2014年度運営体制

理事長 河上 雅夫  
副理事長 寺嶋 悠  
理事 小山 浩一、吉本 美貴  
和田 幸策、川原 秀之  
小川 峰湖、平川可南子  
監事 本田 正之  
事務局 川原 秀之、三島さとこ

2013年度も会員の皆さま、多くの方々のご協力のおかげで、無事に一年間の活動を終えることができました。CMNとして「社会貢献者表彰」をいただきましたが、この受賞はひとえに皆さまから寄せられたご支援による賜物です。今度ともチェルノブイリ被災者へ確かな支援を届けられるよう、どうぞ変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

CMN理事長 河上雅夫



長年の功労者である医療通訳の山田英雄さん、清水一雄教授とともに

### 個性豊かな面々が揃う、CMN理事の紹介コーナー

皆さまからの活動支援カンパを被災者支援へとつなげるために、日々の運営を担っている私たちスタッフのことをもっと身近に感じていただきたい!というわけで、次号にてスタッフ紹介をさせていただきます。どうぞお楽しみに。

次号掲載予告



# 事務局日誌より 主な活動報告



日々の活動の様子は、HPの「事務局スタッフブログ」でも紹介しています。  
<http://www.cher9.to/>

## ◆11月17日 和白干潟まつりに参加



常連参加の平川理事

昨年引き続き、福岡市東区の和白干潟で開催されたお祭りにブースを出展し、活動紹介やのぞみ21商品、支援コーヒー、震災支援グッズなどの販売をしました。あいにくのお天気の中、小物を中心になかなかの売れ行きでした。干潟の掃除やバードウォッチングにも参加できました。

## ◆1月9日～11日 ギャラリーしづく展示即売会



展示風景

福津市若木台の「ギャラリーしづく」さんにて、展示即売会を開催しました。平日にもご近所の方を中心にたくさんのお客さまにお越しいただき、交流もできました。直接商品を手にとり見ていただくことで、細やかな刺しゅう仕事、作り手の想いなどを感じてもらえていたら嬉しいです。

## ◆1月18日、19日 海外スタディツアー安全管理・旅行業法セミナー



演習でのグループ発表

JICA地球ひろば「NGO人材育成支援事業」として実施されたスタッフの安全管理と旅行業法について学ぶセミナーに参加しました。リスクマネジメントの基礎知識や進め方、旅行業法との関係性などについて、演習を交えて幅広く学びました。今後の運営に活用していきたいです。

## ◆2月11日 北九州ソーシャルビジネスメッセ



マトリョーシカ大人気

昨年引き続き、北九州市小倉北区の西日本総合展示場新館にて開催されたソーシャルビジネスメッセに参加し、ブースを出展しました。環境やまちづくりなど色々な分野で活動されているNPOや企業の活動内容を知ることができました。

## ◆2月17日、18日 ぶくおかNPO・ボランティアふえすた



イラスト資料などを展示

福岡市役所1Fの多目的ロビーで開催されたフェスタにて2日間活動紹介ブースを出展しました。期間中はブース出展のほか、ステージイベントなどもあり、色々な分野で活動するNPOやCSRに取り組む企業などが各々の活動をアピールする場となりました。

# ★ コーヒー・紅茶キャンペーンのご案内 ★

～安全でおいしいコーヒー・紅茶を飲むことで、チェルノブイリ被災者を支えることができます～

おいしいコーヒー、紅茶を飲んで、気軽にチェルノブイリ支援に参加しませんか？  
期間中、商品（コーヒー・紅茶、のぞみ21雑貨、書籍など）を合計5千円以上ご注文いただいた先着15名の方に南相馬ファクトリーの缶バッジ1個をプレゼントします！

**期間** 2014年3月15日(土)～4月15日(火)まで

ご注文はTEL/FAX、メール等でお気軽に事務局まで。  
お買上げ総額5000円以上で送料無料となります。



写真は一例です。デザインはお任せください。

価格の変更は、2014年3月25日(火)正午以降の受注分より開始します

(価格はすべて内税表示です。詳細は同封の商品カタログもご参照ください)

商品	改定前	改定後
レギュラーコーヒー(豆/粉)	850円	<b>900円</b>
麻珈琲	1,050円	<b>1,100円</b>
ドリップコーヒー、インスタントコーヒー	1,050円	<b>1,100円</b>
水出し珈琲パック「森のしずく」	900円	<b>950円</b>
紅茶(リーフ、ティーバッグ)	550円	<b>600円</b>

カフェインレスコーヒー(レギュラー/インスタント)は各1,100円より変更ありません。

これまでどおりご注文合計5000円以上で送料無料となります。5000円未満の場合の送料は、沖縄県のみ100円値上げ、その他の地域は変更ありません。

### 取り扱い中止、休止のお知らせ

#### 有機栽培・南インド紅茶

生産地での天候不順による生産量の減少で入荷が遅れています。在庫分がなくなり次第、販売を一時休止いたします。在庫切れの時期は2014年3月上～下旬を予想しています。代替品として「有機栽培・セイロン紅茶」もあります。



#### 有機栽培・ティモンコーヒー(東ティモール)

仕入価格の変更にもない、取り扱いを中止することになりました。なお2014年3月25日(火)正午までのご注文は可能です。

## 販売価格改定のお知らせ

チェルノブイリ支援コーヒー、紅茶

いつも支援コーヒー、紅茶を通しての活動支援にご協力ください。誠にありがとうございます。さてこの度、2014年4月1日からの消費増税にともない、販売価格を改定することにいたしました。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。



え!?



Have your hair cut by a professional hairdresser and help raise money for the victims of the Chernobyl nuclear accident

## 今年もやります! ヘアサロン・スネガピーク2014

プロの美容師さんにお手ごろ料金で髪を切ってもらって、オシャレに変身♪ しかもチェルノブイリ被災者への支援にもつながるという一石二鳥のヘアサロンにあなたも来てみませんか?

福岡市のヘアサロン、美容専門学校などと協力してCMNが企画運営する年に一度きりのチャリティー美容室「ヘアサロン・スネガピーク」。収益金はチェルノブイリ原発事故および東日本大震災で被害を受けた方への支援にあてられます。誰でも、オシャレに気軽に参加できる社会貢献活動として、毎年好評をいただいています。

今年は10月13日(月祝)もしくは11月24日(月祝)に開催する予定です。詳細は追ってご案内しますので、どうぞ楽しみに☆

「スネガピーク」は、ベラルーシ語で「雪の妖精、雪だるま」を意味します。一年の半分が雪に覆われるベラルーシにとって、日本の市民、専門家たちによる継続的な医療支援は、幸福と喜びをもたらす「スネガピーク」のようでもあると聞いていることに由来します。

会場) 福岡 大村美容ファッション専門学校  
オムニススタジオ(福岡市中央区大名2-1-35-2F)

料金) **1500円**(シャンプー、カット、ブロー)  
♪おいしいオーガニックコーヒーもプレゼント♪

本当です

髪を切るだけで、誰でも国際協力ができるってホント?



Handicrafts Fair Trade Organic



会場では支援コーヒー、紅茶、のぞみ21商品、震災支援グッズなども販売します。

# たくさんのご支援を ありがとうございます。

(順不同・敬称略)

- 相川美智子 稲吉清子 井上泰子 岩森久美 上野三佳子  
大田澄子 大谷正穂 小川令美 小川麻由美 沖佐和子 小  
野直子 音楽グループ「クリュティエ」 片岡直樹 辛島恵里  
川原秀之 川原美穂 川辺希和子 木下由香 古賀千種 小  
島輝巳 佐々木悦子 定村洋子 佐藤久美 サトウ矯正歯科ク  
リニック 庄籠道子 西覚寺仏教婦人会 高橋武三 高山幸子  
田中直子 田中真理 谷村禎一 牧子 種和子 中村順子  
中村幸枝 中本博子 中山久仁子 日本キリスト教会折尾伝道  
所婦人会 野中孝子 野原初五郎 野村幸子 林田英明 引  
田良子 樋水昭宏 廣橋富士枝 深堀三子子 福井寿雄 福山  
光子 榎田千絵 松井由美子 丸山さより 森悠子 過足智  
子 和田伸夫 和田茉莉恵

## 〔都道府県別〕

- 【福島県】 1名 【宮城県】 1名 【東京都】 7名  
【神奈川県】 4名 【千葉県】 1名 【埼玉県】 1名  
【新潟県】 1名 【長野県】 1名 【山梨県】 1名  
【静岡県】 1名 【愛知県】 1名 【三重県】 1名  
【滋賀県】 1名 【兵庫県】 2名 【鳥取県】 3名  
【島根県】 5名 【広島県】 12名 【山口県】 12名  
【愛媛県】 1名 【福岡県】 68名 【佐賀県】 3名  
【長崎県】 8名 【熊本県】 14名 【大分県】 16名  
【宮崎県】 4名 【鹿児島県】 9名

計181名(匿名含む)

## 合計

活動支援金  
のぞみ21カンパ  
雪だるま3号カンパ  
東日本支援カンパ

1,122,487円

807,567円

51,000円

25,000円

238,920円

## ●マンスリーサポーターの皆さん

- 相羽美香子 石本祥二郎 磯道綾子 一瀬和美 伊藤利恵 稲田  
照子 井上礼子 岩口香織 上田英子 植田清子 内野千鶴子  
有働聡美 江原健一 延壽富美 大麻卓子 大久保伸子 大久  
保弘子 大崎知恵 太田昌子 大場満 小黒慈子 落石久子  
片山富美子 金山涼子 紙森優子 亀川早苗 河上雅夫 川崎  
君子 川崎清美 川尻愛子 木村雅子 倉掛大輔 古賀輝洋  
古賀尚子 後藤宇企子 財津悠子 齊藤美代子 阪口香奈子  
坂口馨子 櫻井美喜子 佐々野也依 佐竹早苗 佐藤二江 佐藤  
進一 佐藤照子 白浜千恵子 首藤展子 高山知佐子 竹田恵子  
武田孝子 田中京子 珍部千鳥 土持秀男・由利子・朱加 綱  
脇牧子 坪川裕子 富永隆史 鳥井原桐子 鳥原良子 永江之  
子 永尾ゆかり 中島幸代 中島まゆみ 永野沙智子 中村洋子  
檜崎悦子 西井えりな 西首延子 丹羽道代 納富育代 廣  
松初美 深川哲臣 福井初子 福本勅子 藤田優子 藤本孝子  
淵田三輝 古川恵子 松尾智恵子 松木幸美 松永庸子 丸  
山さより 水本敬子 三野桂子 宮野義治 村田聡子 村西美  
由紀 村松知子 室屋芳乃 山下澄子 山中陽子 山本亮輔  
吉田美抄子 吉丸隆子 渡邊久美子 渡邊真志子

計27名(匿名含む)

(2013年11月～2014年1月31日までに募金をして下さった方、ならびに「のぞみ21」雑貨、支援コーヒー・紅茶等の購入を  
通じて活動を支援して下さいました方です。通信にお名前を紹介することを許可いただいた方のみ掲載しています。)

## 編集後記

次号にて報告予定、今年3月のペラルーシ専門家医招聘事業でも大変お世話になっている木村真三先生(獨協医科大学国際疫学研究室准教授を福岡へお招きしての講演会を、昨年に続いて今年  
も計画中です)。チエルノブイリ、そして福島において、被災者に寄り添いながら熱心に研究活動を続けていらっしゃる木村先生から、被災地の生の声を福岡の皆さんへ届けていただく場にて  
るよう、スタッフ一同知恵をしばって企画を練りたいと思います。詳細は次号の会報などにてお知らせしていく予定です。どうぞふるってご参加ください！(※)

※(公財)よかトピア記念国際財団より「国際交流活動助成金」を受けて実施いたします。

## 皆さまからのメッセージ(一部抜粋)

●いつも少額でごめんなさい。それでも何かのお役に立て  
て頂ければ幸いです。●暖かいお正月をお迎え下さい。●  
出身が石巻です。女川原発の再稼働申請に失望。●息の  
長い活動にエールをおくります！●チエルノブイリを黙殺  
して、日本政府は福島を沈めにかかっているようです。●  
福島の子どものための甲状腺検査に役立てて下さい。●20  
年来チエルノブイリ支援を続けています。支援した子ども  
たちが結婚し幸せになっている姿を見れるのは嬉しい限  
りです。●リユウダさん、アンナちゃん元気がうでよ  
かったです。●子どもたちの未来のため共に頑張りましよ  
う。●コーヒー、いつもありがとうございます。今回は知  
人にプレゼント。とてもよろこばれました。●チエルノブイ  
リの人たちの健康と幸せを祈っています。●子ども達に少  
しも明るい未来がありますように。●通信が届くことに  
よって、原発事故に関わる方々の現実的なひとつひとつの  
場面が、今も続いていることを知らせてもらっている。普  
段は忘れがちになっている私たち。せめてその活動に対し  
て少しでも手助けとなれば、と思います。●世界中の皆が  
幸せを感じられる時が来るよう祈念いたします。●御活  
動に感謝いたします。●子どもたちがいつでもどこでも本  
をたくさん読めますように。●一人でも多くの人が安心して  
てくられますように。●カンパをお送りすることができて  
嬉しいです。ありがとうございます。●皆さんが少しでも  
お元気になられます様に。●少額ですが、復興がすすむよ  
うに祈っています。